News みやのわ 情報局

3月 第２回がん患者集会とちぎを開催しました

講師・スタッフ集合写真

3月15日、"がんになっても安心して人生を送れる社会の実現を目指して"をテーマに「第２回がん患者集会とちぎ」が当院で開催され、130名以上が参加しました。第１回の昨年同様、「がん患者支援・癒しのヴァイオリン」が演奏され、和やかな雰囲気で会が始まりました。

第一部では、悪性リンパ腫全国患者会理事の多和田奈津子氏が自身の小児がん（甲状腺がん・16歳）、若年がん（NK細胞リンパ腫・25歳）、脳梗塞（42歳）の経験をもとに、基調講演「若年がんを経験して、生きていくということ」を講演しました。

第二部では「がんになっても人生をあきらめない」と題してシンポジウムが行われ、3名の若いサバイバー※の方々に、がんを宣告されてから今に至るまでの貴重なご体験をお話して頂きました。

「がんになったら何もできないわけではない」「自分に与えられた使命としてできることを続けていきたい」「患者自らがその思いを伝えていくことが大切」と、貴重なご意見を聞くことが出来ました。

※がんと診断され、治療中、あるいは治療後の方々。

がん患者さまとそのご家族の手形

4月 第4回宇都宮消化器症例検討会を開催しました

4月4日、当院で第４回宇都宮消化器症例検討会が開催され、地域の開業医ら約80名が参加しました。同検討会は、4年前から当院の消化器病センターが、地域の開業医との病診連携の円滑化と、消化器疾患を中心とした最新知識の勉強を目的に、年１回開いています。

検討会では、当院消化器内科の田原利行主任診療科長と、外科の篠崎浩治主任診療科長が、診療の現状を報告し、その後、症例の検討が行われました。

ミニレクチャーでは、田原科長が「C型肝炎の最新の治療」、外科の木全大医長が「鼠径ヘルニアの当院の治療戦略」の演題で講演しました。

向井万起男 医師

特別講演では、元慶應義塾大学医学部准教授の向井万起男医師が、「アメリカの知られざる姿から学ぶ」の演題で講演。自動車で長距離一人旅をした経験からアメリカ文化や社会問題など多岐にわたって紹介しました。最後に、向井医師のご専門の一つであるアメリカ大リーグの話題となり、「今年活躍する、また、故障しそうな日本人メジャーリーガー」について解説と予想が発表され、会場は多いに盛り上がりました。

3~4月 地域型保育施設「うつのみやなでしこ保育園」と病児保育施設「おはなほいくえん」が開園しました

吉田良二 院長

3月26日、福田富一県知事（県済生会会長）をはじめ、多数のご来賓をお迎えして、地域型保育施設「うつのみやなでしこ保育園」と病児保育施設「おはなほいくえん」の竣工式を開催しました。

式典は、福田会長の式辞で始まり、建設にご尽力いただいた企業への感謝状贈呈、来賓祝辞と続き、最後に吉田良二院長から謝辞が述べられました。その後、ご来賓の皆さまには完成したばかりの施設を見学して頂きました。

うつのみやなでしこ保育園は、職員のお子さまのみを預かる院内保育園でしたが、平成27年度より開始した国の「子ども子育て支援新制度」に賛同し、保育を必要とする地域の子育て家庭の支援を推進するための地域型保育事業に参加しました。定員110名のうち、90名を職員のお子さま、20名を地域枠として市内の３歳未満のお子さまをお預かりしています。

また同施設内には、病児保育施設「おはなほいくえん」を併設し、病気又はけがの回復期にあるため集団生活が困難で家庭での保育ができないお子さまをお預かりし、職員及び地域の病児、病後児における保育環境の確保と子育て家庭の支援をしていきます。「おはなほいくえん」は、宇都宮市と、協定を結んだ県内12市町の住民が利用できます。市町を超えた広域利用が可能になるのは栃木県では初めてのことです。

現在は開園したばかりで、定員12名に対しての利用状況は日によってまだ変動がありますが、お預りするお子さまに対しては、職員一同、愛情を持って毎日一生懸命取り組んでいます。病児保育は当院としても初めての事業でありますが、社会福祉法人としてこれからも積極的に地域活動にも取り組んでいきたいと思います。

保育園外観

保育室

園庭

病児保育施設「おはなほいくえん」ご利用の方法

❶ご利用の際には、前日または当日までにお電話（028-678-9600）で空き状況等を確認し、予約をしてください。
《予約受付時間》前日：【平日】8:00～18:00【土曜】8:00～13:00　当日：【平日・土曜】8:00～10:00
❷ご利用当日に「病児・病後児保育事業利用申請書」（様式1）、主治医（かかりつけの医師）の発行した「利用連絡票」（様式2）、「与薬依頼書」（様式3）を提出してください。（※様式1～3の各書類の入手先は下記参照）
❸お子さまを預ける際に、その日の利用料（1回2,500円）をお支払いください。
❹ご利用期間は1回につき7日を限度とします。
❺1日あたり利用定員は12名です。

※各書類（様式1～3）の入手先
●様式1・2
・宇都宮市 保育課
・宇都宮市HPよりダウンロード
●様式1・2・3
・おはなほいくえん

病児保育施設 おはなほいくえん
〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町941番地3
TEL：028-678-9600
開園時間：平日8:00～18:00　土曜日8:00～13:00

「おはなほいくえん」には看護師と保育士が常駐しています。
お気軽にご相談ください。